

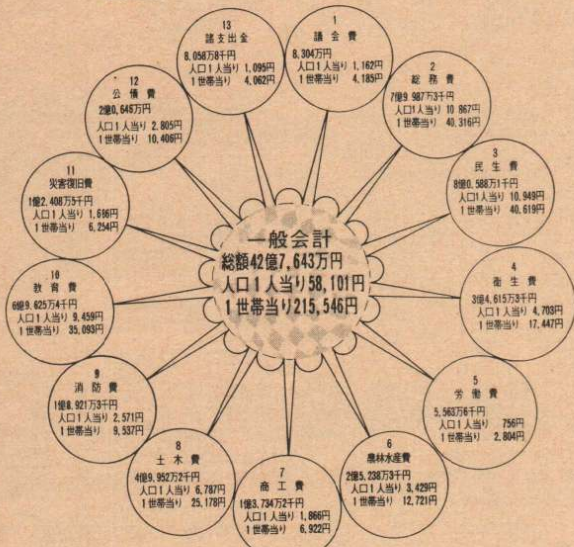
市民の皆さんが常に関心をお持ちになっている市の財政がどのようになっているか、その事情を皆さんに知っていただくため、毎年2回にわたって財政事情の報告を行っています。今回は、48年度の決算状況と、49年度上半期収支状況のあらましをお伝えし、市の財政に対するご理解とご協力を得たいと思います。

48年度 決算状況

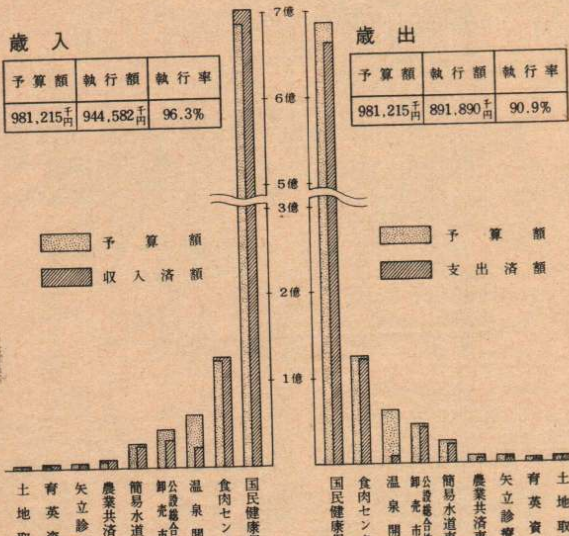
48年度の一般会計決算額(見込み)は、歳入が47億3,717万7,000円になる見込みで、予算総額に比べて3億1,153万8,000円の増になっています。歳入の決算額は42億7,643万円です、予算額の96.6%の執行率を示し、歳入歳出の差引額は4億6,074万7,000円(黒字)になっています。

48年度中に実施した主な事業は、市営住宅の建設・長根山と中道公園の新設・桂城小学校の新築、十二所公民館の新築、市道13路線の舗装、桂城スポーツ館の新築、有浦小学校のプール新設、市民の森の造成のほか、農業改善事業等をあげることができ、住民福祉向上に着々と成果をあげた年といえます。

<市費はどのような目的に使われたか>



<昭和48年度特別会計決算収支状況>



昭和48年度<市税徴収状況及び負担状況>

区分	予算額	調定額	収入済額	収入率
市 民 税	490,579	544,048	530,845	97.6
固定資産税	414,748	436,532	420,751	96.4
軽自動車税	17,602	20,254	17,525	86.5
市たばこ消費税	123,000	129,181	129,181	100.0
電気ガス税	54,600	55,706	55,706	100.0
鉱産税	119,147	129,250	129,250	100.0
木材引取税	7,001	5,420	5,420	100.0
入湯税	8,101	8,378	8,379	100.0
特別土地保有税	1	14,128	14,128	100.0
合 計	1,234,779	1,342,897	1,311,185	97.6

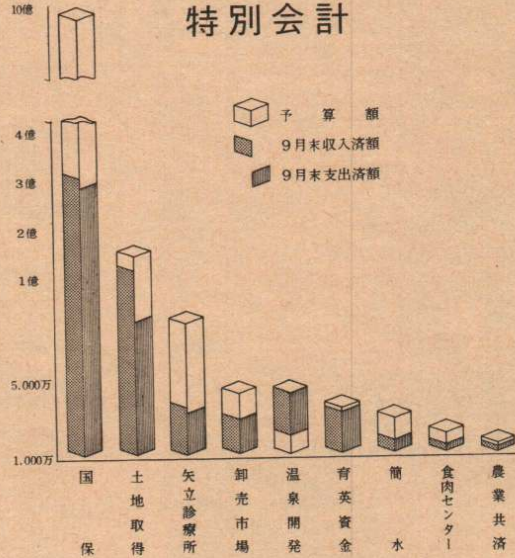
<市民負担の状況>

市 民 税	固定資産税
1人当り	1世帯当り
七、一三四円	二〇、八二二円
二六、四六八円	五、六一二円

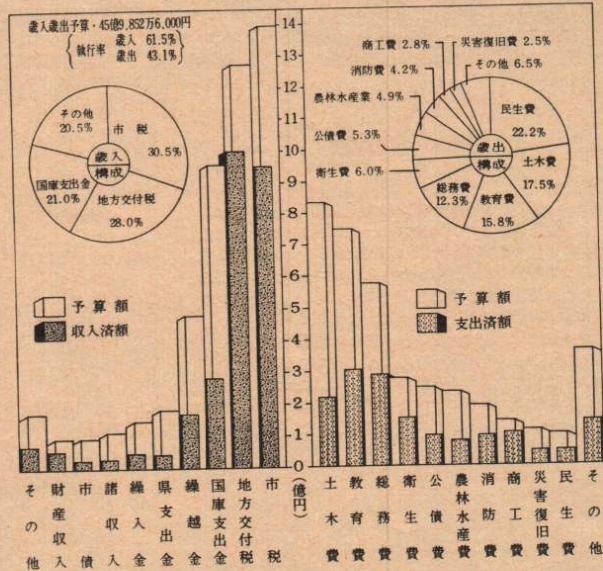
49年度 収支状況

49年度一般会計の上半期(9月30日現在)の収支状況は、歳入歳出の予算総額45億9,852万6,000円に對して歳入が28億2,877万5000円の執行額(61.5%)になっています。歳入の執行率は19億8,302万円で43.1%の執行率を示し、歳入歳出とも順調な収支状況の中で諸事業がすすめられています。一方、特別会計の収支状況は、下の図表のように、予算額に対し収入、支出額とも平均50%の執行率を示し、特別会計においても順調な収支状況をつけています。図表の中で、予算額より収入、支出額が大巾に上まっている温泉開発特別会計は、大滝温泉集中管理工事費の前年度分の繰越によるものです。

特別会計



<49年度一般会計9月末収支状況>



<借入先別 目的別現債高>

